

根管消毒・鎮痛鎮静剤

グアヤコール歯科用液

劇薬 クレオドン[®]CREODON[®]

3. 組成・性状

3.1 組成

販売名	クレオドン		
有効成分	100mL中 グアヤコール		100mL

3.2 製剤の性状

販売名	クレオドン		
性状	無色～淡紅色澄明の油状の液で、特異な芳香がある		

4. 効能又は効果

齶窩及び根管の消毒、歯髄炎の鎮痛鎮静、根端性歯周組織炎の鎮痛鎮静

6. 用法及び用量

適量を患部に貼付する。

歯髄処置の場合：齶窩の拡大、清掃後、適量を小綿球に浸潤させて窩内に挿入し、仮封する。

根管処置の場合：齶窩・根管（髄腔）の拡大、清掃後、適量を滅菌綿繊維又はペーパーポイントに浸潤させて根管内に挿入し、仮封する。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ使用すること。

9.6 授乳婦

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

	頻度不明
過敏症	過敏症状

14. 適用上の注意

14.1 薬剤投与時の注意

14.1.1 軟組織に対し局所作用をあらわすので、口腔粘膜等に付着させないよう配慮すること。

14.1.2 軟組織に付着した場合には、直ちに清拭し、消毒用エタノール、グリセリン、植物油等で清拭するか、又は多量の水で洗うなど適切な処置を行うこと。

また、手指等に付着した場合には、石けん等を用いて水又は温湯で洗浄すること。

万一眼に入った場合には、直ちに多量の水で洗浄する等の適切な処置を行うこと。

15. その他の注意

15.2 非臨床試験に基づく情報

急性毒性（グアヤコール）¹⁾ラット 経口 LD₅₀ = 725mg/kg

17. 臨床成績

17.1 有効性及び安全性に関する試験

17.1.1 国内臨床試験

処置別における臨床成績は次のとおりである²⁾。

適用	症例数	成績		
		良好	概良	不良
歯髄処置	194	187	7	0
根管処置	108	101	5	2

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

本剤はグアヤコールの迅速な局所麻痺作用により³⁾、齶窩の消毒、各種の歯髄炎及び根端性歯周組織炎に対し優れた鎮痛鎮静、消炎作用を示す²⁾⁴⁾⁵⁾。

18.2 消毒作用

グアヤコールのフェノール係数は0.9であり、消毒作用を有するとともに⁶⁾、各種細菌、真菌に対しても広範な抗菌力を持つ⁷⁾。

19. 有効成分に関する理化学的知見

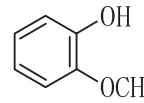
一般名：グアヤコール（Guaiacol）

化学名：2-Methoxyphenol

分子式：C₇H₈O₂

分子量：124.14

構造式：



性状：本品は無色～淡紅色澄明の油状の液又は無色の結晶で、特異な芳香があり、液は強く光線を屈折する。本品はジメチルホルムアミド、エタノール（95）又はジエチルエーテルと混和する。本品は水にやや溶けにくい。（結晶の融点は約28℃である。）

22. 包装

10mL（合成樹脂容器）

23. 主要文献

- 1) 米国国立職業安全衛生研究所：4万2千種化学薬品毒性データ集成. 1975
- 2) 森本 優, 浅井康宏, 寺門有二, 渡辺 正, 服部玄門, 関根永滋:クレオドンの臨床成績について. 歯科学報. 1960 ; 60(8) : 111-116
- 3) 社内資料：栄研環境科学研究所：キャンフェニック、クレオドン神経麻痺試験. 1975
- 4) 浅井康宏：グアヤコール及び亜鉛華グアヤコールが歯髄に及ぼす影響に関する臨床病理学的研究. 歯科学報. 1964 ; 64(8) : 1-74
- 5) 鳥居栄一：グアヤコール及び亜鉛華グアヤコールが麻酔抜髄創に及ぼす影響に関する臨床病理学的研究. 歯科学報. 1976 ; 76(8) : 91-135
- 6) 吉利 和, 石川浩一, 真下啓明:臨床薬理学体系. 1966 ; (14) : 113
- 7) 社内資料：北里研究所：クレオドン（グアヤコール）及びクロラムフェニコールの抗菌力試験. 1963

24. 文献請求先及び問い合わせ先

請 求 先：ネオ製薬工業株式会社 学術情報部
住 所：〒150-0012 東京都渋谷区広尾 3-1-3
ホームページ：https://www.neo-dental.com/
フリーダイヤル：☎0120-07-3768

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元



ネオ製薬工業株式会社

〒150-0012 東京都渋谷区広尾3丁目1番3号
Tel.(03)3400-3768(代) Fax.(03)3499-0613